

職業安定行政の最近の課題

現下の厳しい雇用情勢の中で、雇用の安定、再就職の促進に全力で取り組んでいるほか、経済・産業構造の転換に的確に対応して、新規・成長分野を中心とした雇用機会の創出、雇用のミスマッチの解消などを重点とした雇用対策を積極的に推進することにより、国民の雇用不安を払拭し、再び希望と活力にあふれた経済社会をつくりだすことを目指しています。また、高齢・人口減少化社会の到来等、我が国の経済社会構造が大きな転換点を迎える中で、若者、女性、高齢者の区別なく、働く意欲を持つすべての方々の希望に基づき安心して働ける社会を実現することが必要であり、他分野の行政とも柔軟かつ横断的な連携に努めています。

現在、景気回復に向け政府として全力で取り組んでいるところですが、職業安定行政が担う雇用対策については、厚生労働行政としては元より政府における最重要課題と言うべきであり、国民が政府に最も期待を寄せ、その役割が益々高まっている行政分野です。(4ページに詳細)

Ministry
of Health,
Labour
and Welfare